国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

資料配布場所
1．国土交通記者会
2．国土交通省建設専門紙記者会
3．国土交通省交通運輸記者会
4．筑波研究学園都市記者会
平成２６年１０月３０日配布

平成２６年１０月３０日
国　土　交　通　省
国土技術政策総合研究所

日本のヒートアイランド対策の継続的な取り組みが国際的に高く評価されました
～日本代表団が国際会議で受賞～

この度、ベネチアで開催されたヒートアイランド対策国際会議において、**日本における20年以上に渡るヒートアイランドに対する研究や対策の取り組みが国際的に高く評価**され、日本代表団が表彰されましたので、お知らせいたします。

1．受賞概要

会議名称：　第３回ヒートアイランド対策国際会議
場所　　：　サン・セルヴォーロ島会議所（イタリア・ベネチア）
受賞日　：　平成２６年１０月１５日
業績名　：　日本における２０年以上に渡るヒートアイランド対策の科学及び応用に関する継続的な貢献
受賞者　：　第３回ヒートアイランド対策国際会議に参加した国総研を含む日本代表団２０名（大学、研究所、コンソーシアムなど。別紙参照）

受賞風景

【ヒートアイランド対策国際会議とは】
都市における暑熱化および大気汚染を緩和することを目的として、ヒートアイランド現象の対抗策に関する科学、エンジニアリングおよび公共政策に関して国際的討議を行うため、**科学者、エンジニア、建築家、および、都市の環境改善に関係する政府関係者が参加する国際会議**である。第1回目はワークショップ形式で平成18年東京において開催された。今回は第3回目として、イタリアで行われ、研究発表は167件（日本から18件）、参加国は32国であった。

第３回ヒートアイランド対策国際会議のホームページ：　http://www.ic2uhi.unimore.it/

（問い合わせ先）
国土交通省　国土技術政策総合研究所
企画部　企画課　建設専門官　山本、調査係長　瀧本　TEL：029-864-4326、FAX：029-864-1527
（受賞内容に関する問い合わせ先）
国土交通省　国土技術政策総合研究所
建築研究部環境・設備基準研究室　室長　足永靖信　TEL 029-864-4356, FAX 029-864-6774

１．日本代表団

氏　　名	所　　属
足永靖信	国土交通省国土技術政策総合研究所
一ノ瀬俊明	国立環境研究所
平野勇二郎	国立環境研究所
吉田篤正	大阪府立大学
大橋唯太	岡山理科大学
竹林英樹	神戸大学
大岡龍三	東京大学
井原智彦	東京大学
菊本英紀	東京大学
有馬雄祐	東京大学（大学院生）
浅輪貴史	東京工業大学
押尾晴樹	東京工業大学（特別研究員）
飯塚悟	名古屋大学
玄英麗	名古屋大学（博士研究員）
成田健一	日本工業大学
清田誠良	広島工業大学
松尾薫	広島大学（大学院生）
三木勝夫	三木コーティングデザイン事務所
和田進	ダイキン工業株式会社
千田彰	ダイキン工業株式会社

２．ヒートアイランド対策に関する国総研の貢献

国総研は、建築研究所とともに国、自治体のヒートアイランド対策ガイドラインの策定において技術支援及び研究を実施してきました。主要なものを以下に示します。

➢国のヒートアイランド対策の技術支援
- ・ヒートアイランド現象緩和のための建築設計ガイドライン（国土交通省、平成１６年）
- ・ヒートアイランド現象緩和のための建築物総合環境性能評価システム（CASBEE-HI）（国土交通省、平成１７年）
- ・ヒートアイランド現象緩和に向けた都市づくりガイドライン（国土交通省、平成２５年）
- ・ヒートアイランド対策ガイドライン（環境省、平成２１年）
- ・ヒートアイランド対策ガイドライン改訂版（環境省、平成２５年）
- ・環境省環境技術実証事業（ヒートアイランド対策分野）（環境省、平成１６年度～）

➢自治体のヒートアイランド対策の技術支援
- ・ヒートアイランド対策ガイドライン（東京都、平成１７年）
- ・横浜市ヒートアイランド対策取組方針（横浜市、平成１８年）
- ・千葉県ヒートアイランド対策ガイドライン（千葉県、平成２５年）

➢研究開発・成果
- ・都市気候予測システム（UCSS）の開発（平成４～１６年度）
- ・地球シミュレータによる広域 CFD 解析技術の開発（平成１６～２４年度）
- ・東京ヒートマップ（平成２１年）
- ・香港ヒートマップ（平成２５年）
- ・都市の熱環境対策評価ツール（平成２６年）

※国総研ホームページ（環境・設備基準研究室）をご覧下さい。
http://www.nilim.go.jp/lab/heg/